【樹木の部屋】

オオシラビソ(マツ科モミ属 Abies mariesii)

和名:オオシラビソ(大白檜曽)

別名:アオモリトドマツ、ホソミノアオモリトドマツ 英名: Mari' fir

マツ目 常緑針葉高木 原産地:日本

花言葉:高尚 花の色:



→ 写真-2 オオシラビソの球果 撮影日:2015年07月11日 撮影場所:サンヴィンサン (イタリア)にて

撮影者:M さん

← 写真-1 オオシラビソの樹形 撮影日:2015年07月11日 撮影場所:サンヴィンサン

(イタリア)にて

撮影者:M さん





← 写真-3 オオシラビソの枝先 撮影日:2015年07月11日 撮影場所:サンヴィンサン

(イタリア)にて

撮影者:M さん

北イタリアのサンヴィンサンで宿 泊したホテルの庭にそびえていました。

当初、モミかな?と思いましたが、球果の色が紫色・・。帰国後、調べてみると、どうやら同じモミ属ですが、オオシラビソのようです。

類似の樹木に、シラビソがありますが、球果の先端が丸みを帯びているのが オオシラビソ、やや、尖っているのがシラビソ。また、枝からの葉の生え方に 違いがあり、上から見ると、シラビソは枝がよく見えるのに対して、オオシラ ビソは葉が枝を隠すように生えていることで区別ができるそうです。